

福井県感染症発生動向調査速報

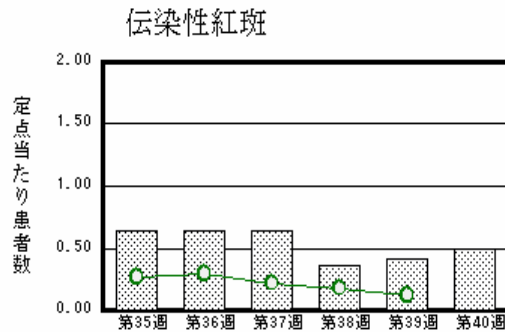
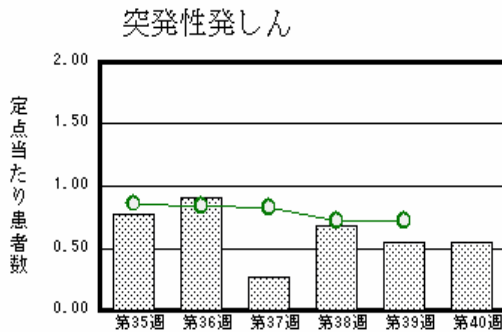
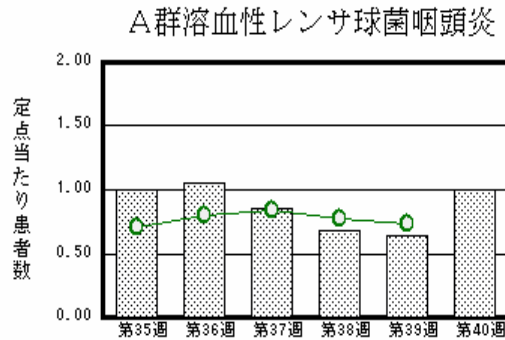
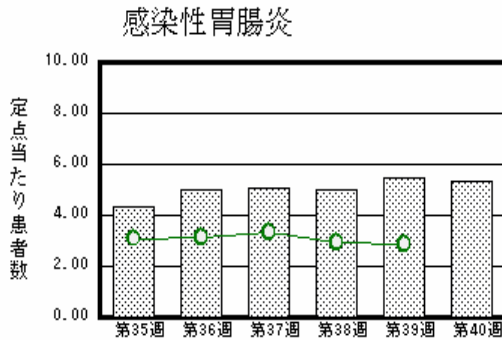
<<平成19年>>

<週報> 第40週 (平成19年10月1日～10月7日)
<月報> 第9月 (平成19年9月1日～9月30日)

発行日：平成19年10月11日
発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎117名(5.32名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎22名(1.00名) 突発性発しん12名(0.55名) 伝染性紅斑11名(0.50名) 流行性角結膜炎1名(0.33名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(117名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(22名) 突発性発しん(12名) 伝染性紅斑(11名) 水痘(7名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は117名です。定点当たり報告数は減少しました(5.45名 5.32名)。地域別にみると福井地区10.43名、坂井地区3.67名、二州地区3.67名、丹南地区3.60名、奥越地区1.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は22名です。定点当たり報告数は増加しました(0.64名 1.00名)。地域別にみると奥越地区2.50名、二州地区2.33名、丹南地区1.00名、坂井地区0.67名、福井地区0.43名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は12名です。定点当たり報告数に増減はありませんでした。(0.55名 0.55名)。地域別にみると若狭地区2.00名、丹南地区0.80名、奥越地区0.50名、福井地区0.43名の順となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は11名です。定点当たり報告数は増加しました(0.41名 0.50名)。地域別にみると奥越地区3.50名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名、福井地区0.29名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2007年第38週号(9月17日～9月23日)要点

発生動向総覧	<第38週> 百日咳の定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2007年/ヘルパンギーナ患者から検出されているウイルス2007年/B群コクサッキーウイルス5型2007年
速報	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1999年(4月)～2006年/2007年シーズンにおけるヘルパンギーナ患者および手足口病患者からのエンテロウイルス検出状況 - 神奈川県
海外感染症情報	コンゴ民主共和国でエボラ出血熱流行/イラクでのコレラ流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女性 1名	
主な症状	症状なし	
感染原因・感染経路	調査中	
平成19年	福井県	有症者28名、無症者6名
	全国	3,151名(9月16日現在)
平成18年同時期届出累計	有症者23名、無症者12名、全国2,873名	

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核4名の報告がありました。
(なお、第38週に結核1名の報告がありました)
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:
後天性免疫不全症候群1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成19年 第40週 平成19年10月1日(月)~平成19年10月7日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(39週)
小児科 (22)	インフルエンザ (32) (鳥インフルエンザを除く)									388 0.08
	RSウイルス感染症									365 0.12
	咽頭結膜熱	1 0.14	1 0.33			3 1.50	1 0.20	6 0.27	3 0.14	525 0.17
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.43	2 0.67	7 2.33		5 2.50	5 1.00	22 1.00	14 0.64	2205 0.73
	感染性胃腸炎	73 10.43	11 3.67	11 3.67	1 0.50	3 1.50	18 3.60	117 5.32	120 5.45	8584 2.85
	水痘	3 0.43					4 0.80	7 0.32	19 0.86	1221 0.41
	手足口病						1 0.20	1 0.05		2065 0.69
	伝染性紅斑	2 0.29		1 0.33	1 0.50	7 3.50		11 0.50	9 0.41	359 0.12
	突発性発しん	3 0.43			4 2.00	1 0.50	4 0.80	12 0.55	12 0.55	2159 0.72
	百日咳									58 0.02
	風しん									8 0.00
	ヘルパンギーナ	3 0.43			1 0.50		1 0.20	5 0.23	9 0.41	2318 0.77
	麻しん(成人麻しんを除く)									44 0.01
流行性耳下腺炎	1 0.14		5 1.67				6 0.27	12 0.55	826 0.27	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				5 0.01
	流行性角結膜炎						1 1.00	1 0.33	1 0.33	392 0.59
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎									25 0.05
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50	*					1 0.17	1 0.17	144 0.31
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									14 0.03
	成人麻しん									2 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第40週 平成19年10月1日(月)～平成19年10月7日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
～5ヶ月		～5ヶ月				6	1									～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月		1		17			1	8						～11ヶ月								
1歳		1歳			1	16	2		1	4			4			1歳								
2歳		2歳		2		9	1		1							2歳								
3歳		3歳			3	10	2	1	2						2	3歳								
4歳		4歳			3	5	1		3							4歳								
5歳		5歳		1	3	9			1				1		2	5歳								
6歳		6歳		1	3	7			1						2	6歳								
7歳		7歳			3	6										7歳								
8歳		8歳			1	8										8歳								
9歳		9歳				2										9歳								
10～14歳		10～14歳		1	5	11			1							10～14歳								
15～19歳		15～19歳				6										15～19歳					1			
20～29歳		20歳以上				5										20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上		1						
80歳以上																								
合計		合計		6	22	117	7	1	11	12			5		6	合計		1			1			
前期計		前期計		3	14	120	19		9	12			9		12	前期計		1			1			
当期間/前期	***	当期間/前期	***	2	1.57	0.97	0.37	***	1.22	1	***	***	0.56	***	0.5	当期間/前期	***	1	***	***	1	***	***	***
増減数		増減数		3	8	-3	-12	1	2				-4		-6	増減数								

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年9月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		1	2		2				4	1	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	4	1	2		1		1		8	1	1				
合計	5	4	2	4		3		1		12	2	6	20	7	1	28
前期計	5	8	2	7		1		6		22	2	6	17	6		23
当期間/前期		0.5	1	0.57	***	3	***	0.17	***	0.55	1		1.18	1.17	***	1.22
増減数		-4		-3		2		-5		-10			3	1	1	5

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		0.50	1.00		1.00				2.00	0.50	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	4.00	1.00	2.00		1.00		1.00		8.00	1.00	1				
合計	5	0.80	0.40	0.80		0.60		0.20		2.40	0.40	6	3.33	1.17	0.17	4.67
全国8月	964	1.14	1.50	0.30	0.47	0.32	0.24	0.88	0.20	2.64	2.41	469	4.87	0.58	0.14	5.59

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														1		1
1歳~4歳													2	3		5
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳																
15歳~19歳			1								1					
20歳~24歳			1			1		1		2	1					
25歳~29歳						1				1			1			1
30歳~34歳		2		1						3						
35歳~39歳		1		1						2						
40歳~44歳		1								1						
45歳~49歳																
50歳~54歳						1				1						
55歳~59歳													2			2
60歳~64歳				2						2			1			1
65歳~69歳																
70歳以上													14	2	1	17
合計		4	2	4		3		1		12	2		20	7	1	28
前期計		8	2	7		1		6		22	2		17	6		23
当期間/前期		0.5	1	0.57	***	3	***	0.17	***	0.55	1		1.18	1.17	***	1.22
増減数		-4		-3		2		-5		-10			3	1	1	5

***は前期計が 0 のとき